

(2) 環境への負荷が少ない循環型社会の構築

表2-91 ごみ処理状況の年度別推移

年度	総人口(人)	総排出量 (t/年)	ごみ処理		焼却量 (t/年)	焼却率 (%)	資源化量 (t/年)	リサイクル率 (%)	埋立量 (t/年)
			計画処理量	集団回収量					
16	1,120,505	438,194	403,686	34,508	331,375	75.6	82,804	18.9	56,345
17	1,117,411	435,959	401,909	34,050	328,033	75.2	84,205	19.3	54,573
18	1,113,837	436,112	401,495	34,617	324,853	74.5	87,473	20.1	55,279
19	1,111,308	418,756	385,071	33,685	313,670	74.9	86,616	20.7	48,677
20	1,105,276	409,352	377,092	32,260	307,690	75.2	85,595	20.9	44,967
21	1,099,285	388,737	352,981	35,756	297,729	76.6	79,676	20.5	43,494

表2-92 容器包装リサイクル法に基づく分別収集量の年度別推移

(単位：t)

年 度	18	19	20	21	22
無 色 ガ ラ ス	2,466.0	2,354.6	2,237.4	2,196.1	2,219.8
茶 色 ガ ラ ス	2,770.9	2,662.4	2,618.5	2,520.1	2,614.9
そ の 他 ガ ラ ス	864.2	922.8	916.0	827.8	889.0
ペ ッ ト ボ ト ル	1,863.3	1,735.9	1,682.3	1,690.9	1,743.2
そ の 他 紙 製 容 器 包 装	2,604.6	2,554.1	2,479.5	2,430.4	2,303.0
その他プラスチック製容器包装	6,487.4	6,001.8	5,549.7	5,554.7	5,518.6
ス チ ー ル 缶	1,267.5	1,186.7	1,117.2	1,049.7	1,025.9
ア ル ミ 缶	1,447.9	1,345.3	1,349.0	1,257.8	1,293.7
紙 パ ッ ク	157.5	147.5	168.1	143.2	151.7
段 ボ ー ル	5,824.9	5,644.9	5,804.3	5,263.2	5,355.1
合 計	25,817.6	24,556.0	23,974.5	22,933.9	23,114.9

注 その他プラスチック製容器は、白色トレイを含めた量です。

表2-93 家電リサイクル法に基づく廃家電品の引取り台数

(単位：台数)

品 目	エアコン	テレビ	冷蔵庫	洗濯機	合 計
18年度	15,767	52,984	27,817	27,685	124,253
19年度	17,236	59,338	29,870	29,812	136,256
20年度	18,861	69,854	32,404	30,274	151,393
21年度	20,269	120,193	31,538	31,529	203,529
22年度	27,572	177,087	31,534	27,605	263,798

注 県内4か所の指定引取り場所での引取り台数です。

図2-8 産業廃棄物の地域別排出量（21年度）

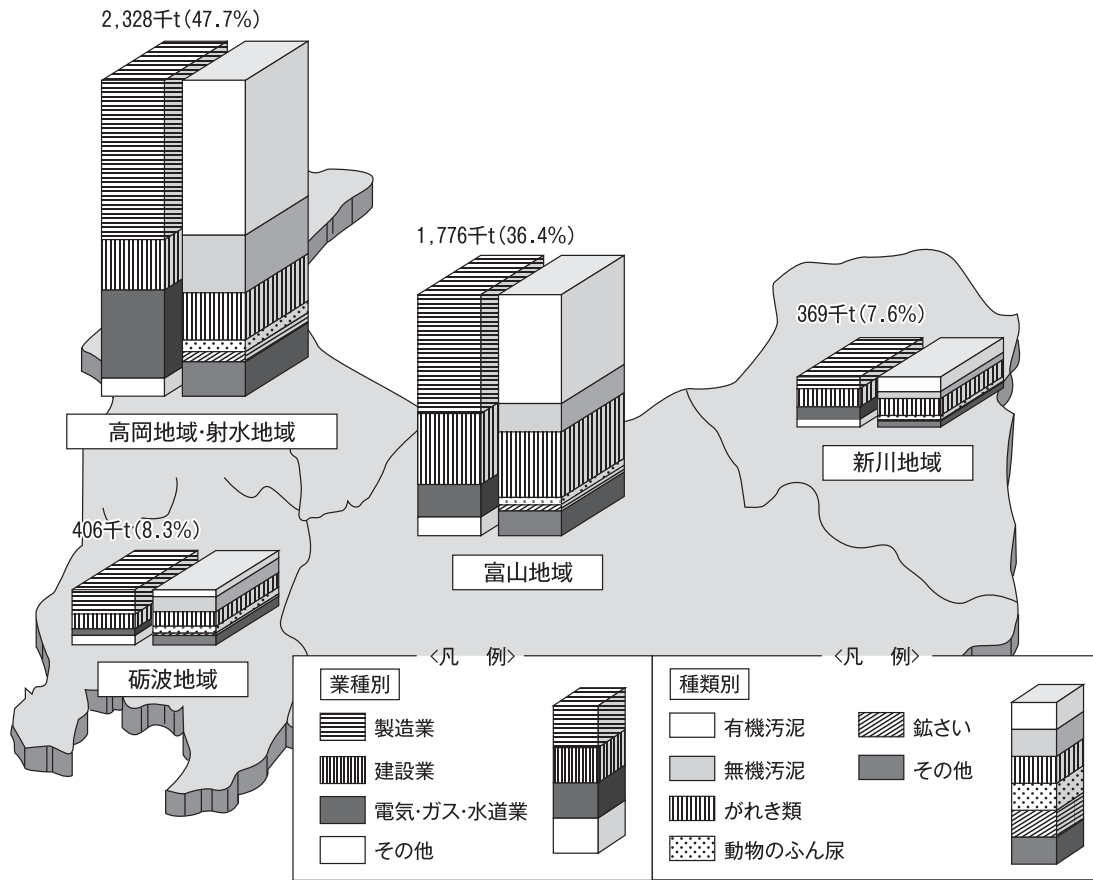


表2-94 多量排出事業者の処理計画書等の提出状況（22年度）

業種	産業廃棄物	特別管理産業廃棄物	合計
製造業	78 (21)	47 (16)	125 (37)
建設業	123 (29)	1 (0)	124 (29)
電気・ガス・水道業	24 (5)	0 (0)	24 (5)
その他の業種	6 (1)	6 (3)	12 (4)
合計	231 (56)	54 (19)	285 (75)

- 注1 提出事業者は、法に定める多量排出事業者（産業廃棄物の年間発生量が1,000トン以上又は特別管理産業廃棄物の年間発生量が50トン以上の事業者）を示します。
- 2 () は、富山市に提出があったものであり、内数です。
- 3 その他の業種は、鉱業、医療業です。
- 4 産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の両方の計画書を提出した事業所数は28（うち富山市9）です。

表2-95 ごみ処理施設の整備状況

(1) ごみ焼却施設

(23年 4月 1日現在)

広域圏	市 町 村 ・ 事 務 組 合	名 称	型 式	能 力 (t/日)
富 山	富山地区広域圏事務組合 (富山市・滑川市・舟橋村・上市町・立山町)	クリーンセンター	全連続	810
高 岡	高 岡 市	環境クリーン工場	全連続	270
	氷 見 市	西部清掃センター	機械化バッチ	50
新 川	新川広域圏事務組合 (魚津市・黒部市・入善町・朝日町)	エコぼ〜と	准連続	174
砺 波	砺波広域圏事務組合 (砺波市・南砺市)	クリーンセンターとなみ	准連続	70
射 水	射水市	クリーンピア射水	全連続	138
計		6 施設		1,512

(2) 粗大ごみ処理施設

(23年 4月 1日現在)

広域圏	市 町 村 ・ 事 務 組 合	名 称	型 式	能力 (t/日)
富 山	富山地区広域圏事務組合 (富山市・滑川市・舟橋村・上市町・立山町)	リサイクルセンター	破碎・選別・圧縮	70
高 岡	氷見市	氷見市不燃物処理センター	破 碎 ・ 選 別	20
新 川	新川広域圏事務組合 (魚津市・黒部市・入善町・朝日町)	宮沢清掃センター	破碎・選別・圧縮	40
砺 波	砺波広域圏事務組合 (砺波市・南砺市)	クリーンセンターとなみ 粗大ごみ処理プラント	破 碎 ・ 選 別	9
射 水	射水市	ミライクル館 粗大ごみ処理施設	破 碎 ・ 選 別	30
計		5 施設		169

(3) ごみ固形燃料化施設

(23年 4月 1日現在)

広域圏	市 町 村 ・ 事 務 組 合	名 称	型 式	能力 (t/日)
砺 波	砺波広域圏事務組合 (南砺市)	南砺リサイクルセンター	固 形 燃 料 化	28

(4) 廃棄物再生利用施設（リサイクルプラザ）

(23年4月1日現在)

広域圏	市町村・事務組合	名称	型式	能力 (t/日)
富山	富山地区広域圏事務組合 (富山市・滑川市・舟橋村・上市町・立山町)	リサイクルセンター	破碎・選別・圧縮	41.3
高岡	高岡市	高岡市リサイクルプラザ	破碎・選別・圧縮	46
		福岡リサイクルセンター	選別・圧縮	2.36
	氷見市	氷見市リサイクルプラザ	選別・圧縮	16
砺波	砺波広域圏事務組合 (南砺市)	南砺リサイクルセンター	選別・圧縮*	8
射水	射水市	ミライクル館	破碎・選別・圧縮	8.74
計		6施設		122.4

注 *は、ごみ燃料化施設と併用

表2-96 し尿処理状況の年度別推移

年度	総人口 (人)	くみとり 便所 計画収集 人口(人)	水洗便所			衛生処理 人口(人)	収集内訳(ℓ/年)			処理内訳(ℓ/年)		
			浄化槽		公共 下水道 人口(人)		くみとり し尿	浄化槽 汚泥	計	し尿処理 施設	公共下水 道マンホ ール投入	農村還元 その他
			基数(基)	人口(人)								
17	1,117,411	96,256	87,943	303,902	717,253	1,116,717	79,535	138,507	218,042	201,048	16,994	0
18	1,113,837	89,399	84,093	294,983	729,455	1,113,267	75,636	134,760	210,396	194,316	16,080	0
19	1,111,308	75,846	79,538	298,579	736,393	1,110,818	64,480	132,607	197,087	180,526	16,561	0
20	1,105,276	63,473	76,918	277,594	763,830	1,104,897	57,607	128,294	185,901	170,775	15,126	0
21	1,099,285	76,297	74,246	246,919	775,897	1,099,113	53,051	118,850	171,901	158,629	13,272	0

表2-97 し尿処理施設の整備状況

(23年4月1日現在)

広域圏	市町村・事務組合	名 称	型 式	能 力 (ℓ/日)
富 山	富 山 市	つばき園	固液分離	90
	滑 川 市	衛生センター し尿処理場	嫌気性消化 ・活性汚泥	33
	富山地域 衛生組合 (富山市・上市町・立山町)	万浄園施設	高負荷脱窒素	217
		中部衛生センター施設	低二段活性汚泥	80
高 岡	高 岡 市	高岡市し尿処理施設	好気性消化処理	66
	氷 見 市	クリーンセンター	高負荷脱窒素	45
砺波	砺波地方衛生 施設組合 (高岡市・砺波市・小矢部市・南砺市)	クリーンシステムとなみ	膜分離高負荷脱窒素	104
射水	射水市	射水市衛生センター	二段活性汚泥	116
計		8 施設		751

表2-98 PCB 特別措置法に基づく届出状況

(22年3月31日現在)

	保管中	使用中
事業所数	854	211
数量		
高圧トランス [台]	535	62
高圧コンデンサ [台]	3,060	460
低圧トランス [台]	39	9
低圧コンデンサ [台]	4,387	728
柱上トランス [台]	58,158	6,004
安定器 [台]	35,089	2,094
P C B [kg]	1,093	0
P C B を含む油 [kg]	4,342,452	0
感圧複写紙 [kg]	980	0
ウエス [kg]	23,286	0
その他機器 [台]	1,806	829
汚泥 [kg]	20,359	0
その他 [L]	90,402	0

- 注1 県所管分と富山市所管分を合計した数値です。
 2 使用中の柱状トランスの数値は、推定値として事業者から報告のあったものです。
 3 「廃PCB」、「PCBを含む廃油」のうち、容量で届出されたものは1ℓ=1kgとして重量に換算し集計しています。
 4 表に記載している単位以外で報告されたものとしては、PCBを含む廃油(3個)、ウエス(6個、600ℓ)、汚泥(204個、400ℓ)、その他汚染物(83,508kg、168個)が保管されています。

表2-99 産業廃棄物処理施設の許可（届出）状況

(23年3月31日現在)

施設区分	処理能力	施設数	施設区分	処理能力	施設数
汚泥の脱水施設	10m ³ /日を超える	69	廃プラスチック類の焼却施設	100kg/日を超える 火格子面積2m ² 以上	6
		19			7
汚泥の乾燥施設	10m ³ /日を超える	4	木くず又はがれき類の破碎施設	5t/日を超える	141
		1			118
汚泥の焼却施設	5m ³ /日を超える 200kg/時間以上 火格子面積2m ² 以上	7	有害物質等のコンクリート固化施設	すべて	2
		4	シアン化合物の分解施設	すべて	1
廃油の油水分離施設	10m ³ /日を超える	3	廃PCB等の分解施設	すべて	0
		2			2
廃油の焼却施設	1m ³ /日を超える 200kg/時間以上 火格子面積2m ² 以上	2	産業廃棄物の焼却施設(汚泥、廃油、廃プラスチック類以外の施設)	200kg/時間以上 火格子面積2m ² 以上	13
		4			最終処分場
廃酸又は廃アルカリの中和施設	50m ³ /日を超える	2		管理型	
		3			11
廃プラスチック類の破碎施設	5t/日を超える	19	合 計		288
		33			209

注 上段は富山県の施設数、下段は富山市の施設数です。

(3) 自然と共生したうるおいのある環境の実現

表2-100 国立公園内における工作物の新築等に係る許認可取扱状況（22年度）

(単位：件)

国立公園	許 可（協議・届出含）		認可(同意・協議含)	計
	大 臣	知 事		
中 部 山 岳	36	47	26	109
白 山	0	1	0	1
計	36	48	26	110

表2-101 国定公園内における工作物の新築等に係る許認可取扱状況（22年度）

(単位：件)

国定公園	許可（協議・届出含）	認 可（承認）	計
能 登 半 島	9	0	9

表2-102 県立自然公園内における工作物の新築等に係る許認可取扱状況（22年度）
（単位：件）

県立自然公園	許可(協議・届出含)	認可(同意・協議含)	計
朝 日	7	0	7
有 峰	10	0	10
五 箇 山	2	0	2
白 木 水 無	3	1	4
医 王 山	2	0	2
計	24	1	25

表2-103 富山県自然環境保全基金による土地保有状況
（23年3月31日現在）（単位：m²）

名 称	市町村名	山 林 ①	そ の 他 ②	合 計 ①+②	左のうち、県の持分	
					持分比	
朝日県立自然公園・朝日城山地区内	朝日町	51,679.01	21,485.67	73,164.68	2/3	48,776.45
白木水無県立自然公園・杉ヶ平地内	富山市	378,896.00	0.00	378,896.00	3/4※	278,704.42
県民公園野鳥の園・古洞池	//	142,853.45	0.00	142,853.45	1/1	142,853.45
県民公園野鳥の園・恩坊池	射水市	30,720.00	577.00	31,297.00	1/1	31,297.00
能登半島国定公園・雨晴園地	高岡市	2,113.00	8,065.11	10,178.11	2/3	6,785.41
縄ヶ池・若杉自然環境保全地域内	南砺市	126,916.00	0.00	126,916.00	2/3	84,610.67
五箇山県立自然公園・相倉地区内	//	712.00	22,552.41	23,264.41	2/3	15,509.61
五箇山県立自然公園・西赤尾地区内	//	172,250.76	8,195.44	180,446.20	2/3	120,297.47
医王山県立自然公園内	//	379,249.62	2,268.00	381,517.62	2/3※	245,422.28
能登半島国定公園・九殿浜、窪地区内	氷見市	2,751.00	5,214.000	7,965.00	2/3	5,310.00
	小 計	1,288,140.84	68,357.63	1,356,498.47	—	979,566.76
(注) ※：他の持ち分比率あり。						
県民公園野鳥の園	富山市	52,394.00	地上権設定	52,394.00	1/1	52,394.00
	合 計	1,340,534.84	68,357.63	1,408,892.47	—	1,031,960.76

表2-104 立山山麓家族旅行村の主要施設

地 区	主 要 施 設
中央管理地区	管理棟（鉄筋コンクリート平屋建、343m ² ）、休憩所（合掌造）、駐車場（60台収容）、芝生広場（7,890m ² ）、イベント広場
ファミリー広場	芝生広場（7,269m ² ）、遊水池、石の山、遊水池、パークゴルフコース
野 外 広 場	オートキャンプサイト（31区画）、野外ステージ、バーベキュー卓、炊事棟、多目的ハウス、トリムコース、シャワー棟
宿泊施設地区	ケビン（4人用15棟、8人用5棟）、バーベキュー卓
森 の 広 場	芝生広場（9,200m ² ）、展望広場、ロックガーデン

表2-105 登山届の概要

(22年12月1日～23年5月15日)

区 分	12月1日 ～2月末日	3月1日 ～4月15日	4月16日 ～5月15日	合 計
登 山 届	21パーティー (112人)	1パーティー (3人)	141パーティー (462人)	163パーティー (577人)

表2-106 愛鳥週間行事（22年度）

月日	行 事 名	場 所 ・ 時 間	行 事 内 容	備 考
5月10日(月)	ツバメ調査の日	県下全域	第40回ツバメ生息調査を実施する県下一斉に小学校6年生の豆調査員が、ツバメの生息調査を実施し、ツバメの巣のある家に「ツバメのお宿」シールを貼る。	調査は県下の小学校6年生を中心に実施するもので、前年の調査では26,050羽を確認
5月11日(火)	野鳥保護表彰の日	県庁4F 大会議室	第56回愛鳥ポスターの入賞者の表彰と環境省等主催の野生生物保護功労者表彰の伝達式を行う。 ・愛鳥ポスター入賞者 (富山県知事賞、富山県教育長賞)	入選ポスターの展示は5月12日～18日までファボーレで、また5月19日～6月30日は自然博物館ねいの里で実施
5月12日(水)	野鳥観察の日	呉羽山一帯	富山短期大学幼児教育学科の学生を対象に、野鳥を中心とした（第34回）自然教室を開き、野外教育のあり方を体験する。 共 催：自然博物館ねいの里 参加者：幼児教育学科1年生	富山市安養坊の八幡社に午前9時に集合し、呉羽山から八ヶ山にかけて探鳥会を実施
	学校愛鳥の日	愛鳥モデル校	平成22年度（第36回）愛鳥モデル校の指定証の交付を行う。 富山市立保内小学校	愛鳥活動に積極的な小中学校を昭和50年度から毎年指定しているもの
5月14日(金)	ふれあいの日	富山市婦中町吉住 自然博物館「ねいの里」	音川保育所園児が、野鳥の巣箱内の様子を観察する。また、救護の様子を見学し、リハビリ後の鳥を放鳥し、野鳥に関する理解を深める。 参加者：園児・先生30名程度	
5月15日(土)	野鳥相談の日	富山市婦中町吉住 自然博物館「ねいの里」	自然博物館ねいの里で野鳥救護の体験、野鳥に関する各種相談に応じる。 共 催：自然博物館ねいの里	
5月16日(日)	探鳥の日	富山市三ノ熊 野鳥の園（古洞池）	愛鳥思想の普及啓発のため、広く一般の方を対象に（第44回）バードウォッチングを開催する。 共 催：日本鳥類保護連盟富山県支部等	

表2-107 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」による種の指定状況
(23年 3月31日現在)

指定年月日区分	種名	富山県で生息が確認されている種
5年2月10日 鳥類	アホウドリ、チシマウガラス、コウノトリ、トキ、シジュウカラガン、オオタカ、イヌワシ、ダイトウノスリ、オガサワラノスリ、オジロワシ、オオワシ、カンムリワシ、クマタカ、シマハヤブサ、ハヤブサ、ライチョウ、タンチョウ、ヤンバルクイナ、アマミヤマシギ、カラフトアオアシシギ、エトピリカ、ウミガラス、キンバト、アカガシラカラスバト、ヨナクニカラスバト、シマフクロウ、オーストンオオアカゲラ、ミユビゲラ、ノグチゲラ、ヤイロチョウ、アカヒゲ、ホントウアカヒゲ、ウスアカヒゲ、オオトラツグミ、オオセッカ、ハハジマメグロ、オガサワラカワラヒワ	オオタカ(留鳥) イヌワシ(留鳥) オジロワシ(冬鳥) オオワシ(冬鳥) クマタカ(留鳥) ハヤブサ(留鳥) ライチョウ(留鳥) カラフトアオアシシギ(旅鳥) ウミガラス(冬鳥)
6年1月28日 哺乳類 魚類 昆虫類 植物	ツシマヤマネコ、イリオモテヤマネコ ミヤコタナゴ ベッコウトンボ レブンアツモリソウ、キタダケソウ	
7年2月8日 爬虫類 両生類 淡水魚類 植物	キクザトサワヘビ アベサンショウウオ イタセンパラ ハナシノブ	イタセンパラ
8年1月8日 昆虫類	ヤシャゲンゴロウ、ヤンバルテナガコガネ、ゴイシツバメシジミ	
9年9月5日 植物	ホテИАツモリ、アツモリソウ	
9年11月27日 鳥類	ワシミミズク	
11年11月25日 植物	アマミデンダ、ヤドリコケモモ、コゴメキノエラン	
14年8月7日 魚類 昆虫類 植物	スイゲンゼニタナゴ イシガキニイニイ チョウセンキバナアツモリソウ、オキナワセッコク、クニガミトンボソウ	
16年7月2日 哺乳類 魚類 植物	ダイトウオオコウモリ、アマミノクロウサギ アユモドキ ムニンツツジ、ムニンノボタン、アサヒエビネ、ホシツルラン、シマホザキラン、タイヨウフウトウカズラ、コバトベラ、ウラジロコムラサキ	
20年7月25日 昆虫類 植物	オガサワラハンミョウ、オガサワラシジミ、オガサワラトンボ、オガサワラアオイトトンボ、ハナダカトンボ ヒメタニワタリ、コヘラナレン、シマカコソウ、ウチダシクロキ	
21年12月2日 哺乳類	オガサワラオオコウモリ	
23年3月18日 昆虫類	マルコガタノゲンゴロウ、フチトリゲンゴロウ、シャープゲンゴロウモドキ、ヨナグニマルバネクワガタ、ヒョウキンモドキ	

表2-108 野生鳥獣の救護活動実績(22年度)

区分	鳥類			獣類			合計		
	種類数	救護羽数	救護日数	種類数	救護頭数	救護日数	種類数	救護数	救護日数
富山県鳥獣保護センター	61	239	—	7	38	—	68	277	—
富山県鳥獣救護の会	24	48	199	2	5	43	26	53	242
合計	85	287	199	9	43	43	94	330	242

表2-109 有害鳥獣捕獲等の状況（22年度）

種 類 (鳥類)	捕 獲 数 (羽)	種 類 (獣類)	捕 獲 数 (頭)
カ ラ ス	4,360	ノ ウ サ ギ	10
カ ワ ウ	327	ク マ	203
ゴ イ サ ギ	103	サ ル	218
ド バ ト	31	ハ ク ビ シ ン	87
ム ク ド リ	817	イ ノ シ シ	266
ヒ ヨ ド リ	130	タ ヌ キ	10
カ モ 類	151		
そ の 他	31		
計	5,950	計	794

注 クマ、サルは特定計画に基づくものも含まれます。

表2-110 狩猟者登録の実績（22年度）

（単位：人）

区 分		県 内 者	県 外 者	計
免 許 の 種 類	網 猟	64	0	64
	わ な 猟	129	1	130
	第一種銃猟	641	118	759
	第二種銃猟	24	0	24
計		858	119	977

注 網 猟：網 等
 わ な 猟：わな
 第一種銃猟：ライフル銃及び散弾銃
 第二種銃猟：空気銃及びガス銃

(4) 快適な環境づくり

表2-111 県民公園新港の森の概要

施 設 名	概 要
野 球 場	1 規模 両翼90m、センター120m 2 施設 バックスクリーン、スコアボード、バックネット、ダッグアウト、放送設備等
スポーツ広場	1 規模 300mトラック（6コース）相当、直線コース125m 2 施設 跳躍、投てき、サッカー、ゲートボール、ソフトボール
テニスコート	クレイコート4面
駐 車 場	4か所（乗用車約200台駐車）
そ の 他	管理事務所1棟、園路遊歩道6,400m、芝生広場10か所（27,000m ² ）、植栽約11万本（160,000m ² ）休憩所32か所、便所5か所、公衆電話など

表2-112 県民公園新港の森施設利用状況

(単位：人)

年 度		18	19	20	21	22
入 園 者 数		155,480	149,700	151,550	140,350	133,950
施設 利用 人員	野 球 場	11,494	11,574	11,798	11,633	11,791
	テニスコート	1,248	1,167	1,593	1,526	2,641
	スポーツ広場	5,015	4,577	5,423	6,780	4,607
	計	17,757	17,318	18,814	19,939	19,039

表2-113 空港スポーツ緑地の概要

地区	主な施設	面積	特 徴
A地区	陸上競技場 お祭り広場の その他	ha 3.5	トラックはウレタンチップ系全天候型舗装。 カラーアスファルト舗装。イベントの会場としても利用可能。 園路、植栽地等。
B地区	庭球場 入口広場 展望広場 芝生スロープ せせらぎ広場 その他	3.3	ウレタン系全天候型コートが6面ある。 空港スポーツ緑地の「玄関」となる広場。 小高い丘の上にあり、飛行機の離着陸が眺められる。 なだらかな芝生のスロープ。冬はミニスキーに利用できる。 長さ208.5mに及ぶ溝、流れ、池がある。 園路、植栽地等。
C地区	わんぱく広場 芝生広場 ゲートボール広場 駐車場の その他	2.9	多目的に利用できる広々とした芝生の広場。 ダスト舗装コートが4面ある。 自動車62台が駐車可能。 園路、植栽地等。
D地区	林間広場 緑陰広場 レインボープラザ 駐車場の その他	1.7	ダスト舗装の広場に高木の林 芝生の広場 7色のシャワーモニュメントを配したサンクン広場 自動車26台駐車可能 園路、植栽地等
E地区	児童遊園場 駐車場の	1.8	築山、砂場等
合 計		13.2	

表2-114 空港スポーツ緑地施設利用状況

(単位：人)

年 度		18	19	20	21	22
入 園 者 数		57,362	62,205	64,622	63,657	68,087
施設 利用 人員	陸上競技場	4,780	7,091	9,901	9,615	10,428
	庭 球 場	7,747	6,463	6,481	5,376	5,189
	計	12,527	13,554	16,382	14,991	15,617

(5) 地球環境の保全への行動と積極的貢献

表2-115 酸性雨実態調査の概要（22年度）

区分	調査地点	調査期間	調査項目	調査方法
雨 水	射水市 (環境科学センター)	22年4月～ 23年3月 (一週間降雨毎)	・pH ・イオン成分(SO ₄ ²⁻ 、 NO ₃ ⁻ 、Na ⁺ 、Cl ⁻ 等) 降水量等	酸性雨等調査マニュアル (環境庁大気保全局) 湿性沈着モニタリング手引 き書(第2版) (環境省地球環境局)
	富山市 (立山黄砂酸性雨観測局)			

表2-116 雨水のpH調査結果（22年度）
(一週間降雨毎) ……自動採取法

調査項目	雨水のpH			
	射水市		富山市	
調査結果	範囲	平均	範囲	平均
		4.1～6.3	4.6	4.2～5.4

表2-117 雨水のpHの年度別調査結果（一週間降雨毎）

調査年度	調査地点			
	射水市	富山市	全国の状況	
昭和61年度	4.9	—	第1次調査 (58～62年度) 4.4～5.5	
62年度	4.9	—		
63年度	4.7	—		
平成元年度	4.6	—	第2次調査 (63～4年度) 4.5～5.8	
2年度	4.7	4.8		
3年度	4.6	4.7	第3次調査 (5～9年度) 4.4～5.9	
4年度	4.6	4.6		
5年度	4.8	4.8	第4次調査 (10～12年度) 4.47～6.15	
6年度	4.7	4.7		
7年度	4.9	4.9	13～14年度 4.34～6.25	
8年度	4.8	4.9		
9年度	4.8	4.8	長期モニタリング (15～19年度) 4.40～5.04	
10年度	5.0	5.1		
11年度	4.9	4.8	20年度 4.48～5.07	
12年度	4.8	4.8		
13年度	4.5	4.6	21年度 4.50～5.18	
14年度	4.7	4.8		
15年度	4.6	4.7		
16年度	4.6	4.8		
17年度	4.6	4.8		
18年度	4.5	4.7		
19年度	4.5	4.7		
20年度	4.6	4.7		
21年度	4.7	4.8		
22年度	4.6	4.8		

注 富山市の調査地点は、2～5年度：旧大山町山野スポーツセンター傍、6～14年度：国設立山酸性雨測定所（立山町芦峯寺スキー場敷地内）、15年度～：立山黄砂酸性雨観測局（らいちょうパレースキー場山頂駅傍）です。

図2-9 主要イオン成分降下量、降水量の月別推移（22年度）

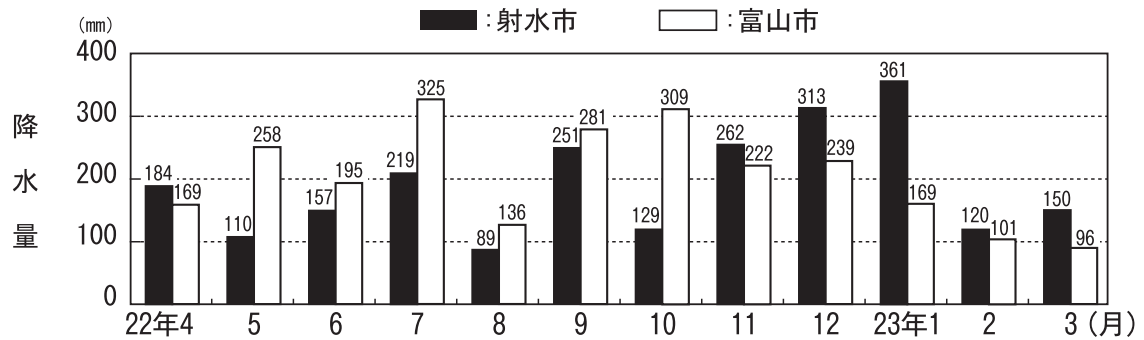
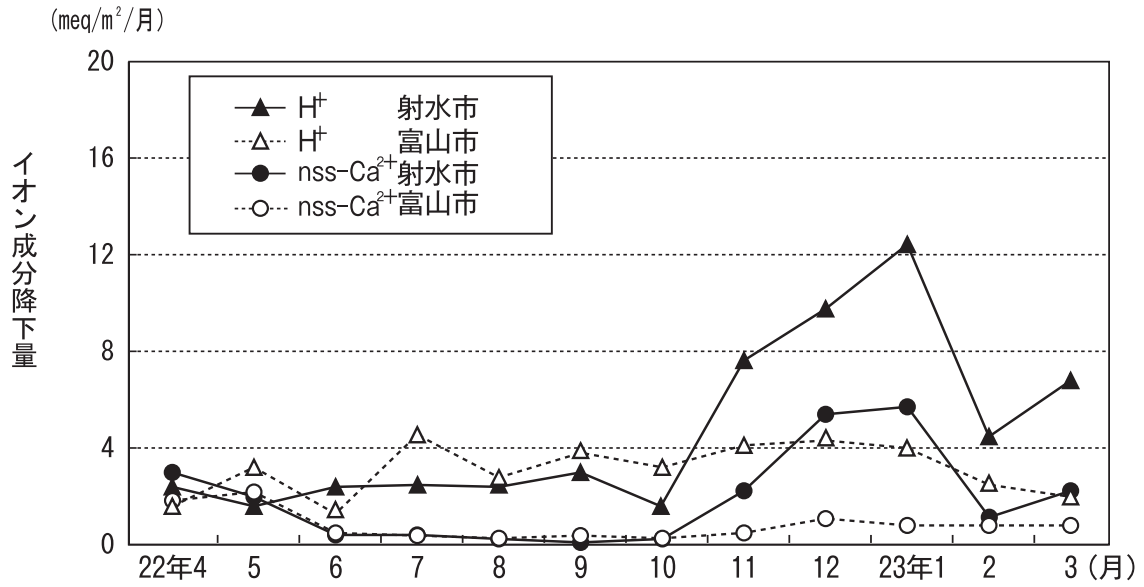
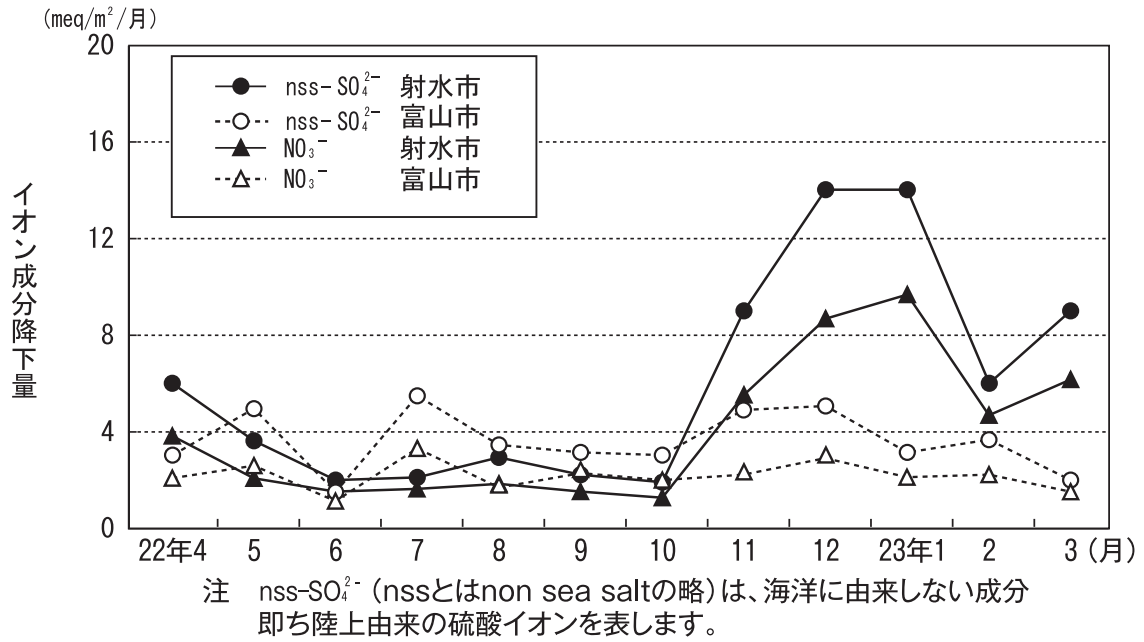


図2-10 主要イオン成分降下量の経年変化

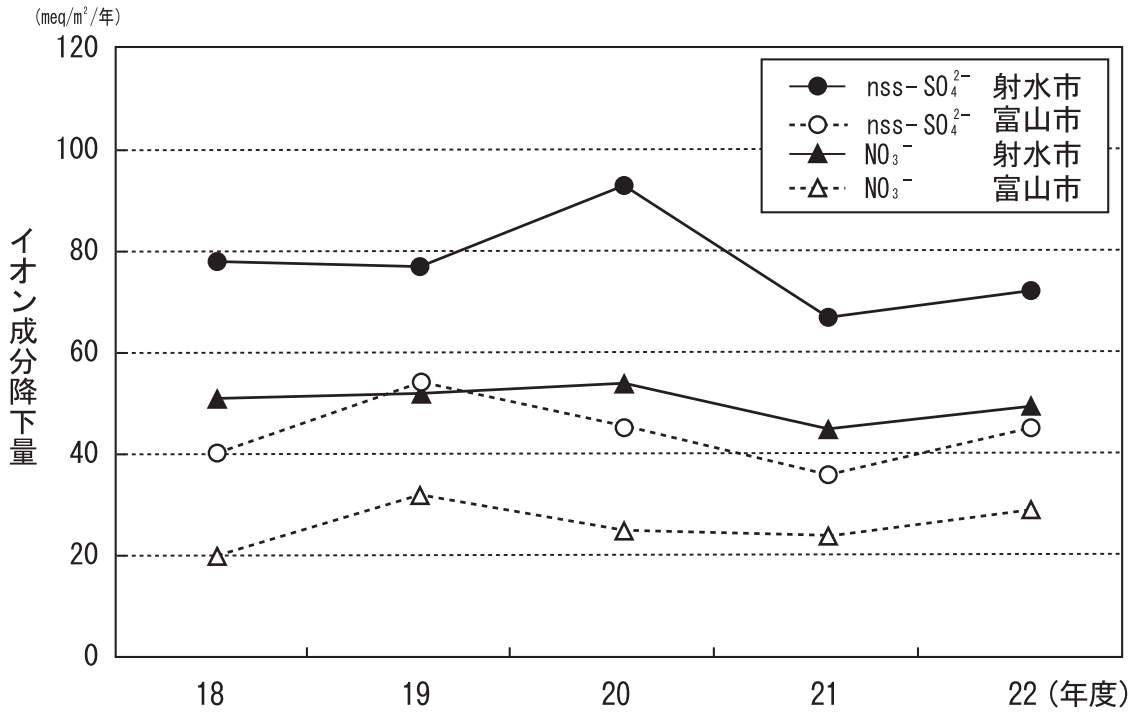
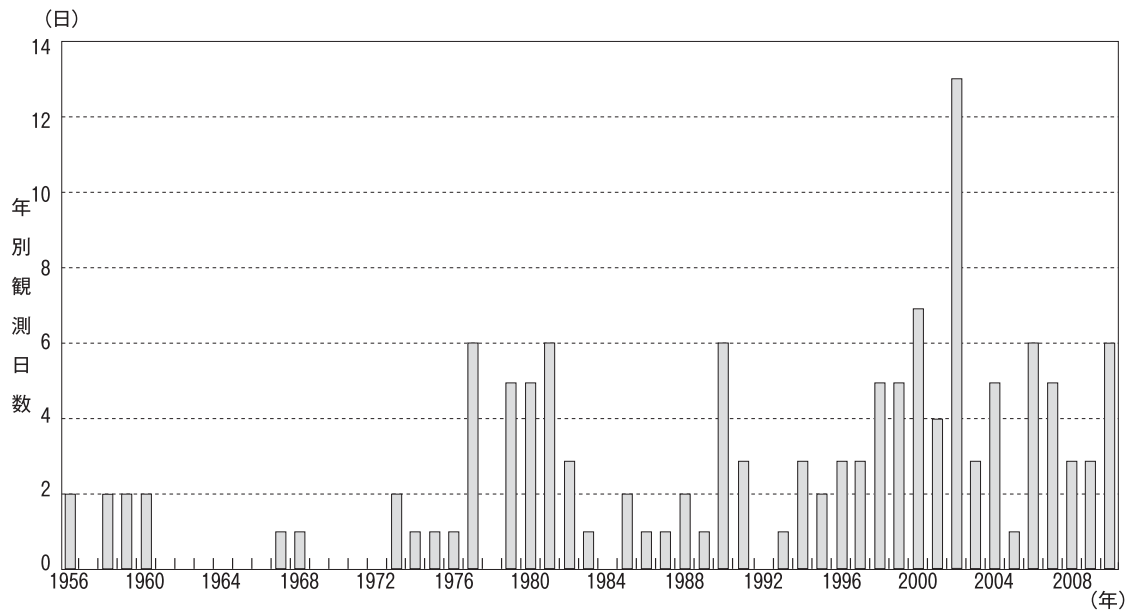


表2-118 森林地における雨水のpH調査結果（22年度）

調査項目	雨水の年平均 pH（一週間降雨毎・ろ過式採取法）			
	富山市	魚津市	小矢部市	南砺市
調査結果	4.9	4.8	4.7	4.6

図2-11 富山県における黄砂の観測日数の推移



注 富山地方気象台のデータです。

表2-119 (財)環日本海環境協力センター (NPEC) の事業概要 (22年度)

事業の種類	事業名	事業概要
環境保全に関する交流推進事業	北東アジア地域自治体連合環境分科委員会の推進	本県がコーディネート自治体を務める「北東アジア地域自治体連合 (N E A R) 環境分科委員会」を運営し、会員自治体間で、環境に関する協力事業の検討や情報交換等を行った。
	海洋環境保全パートナーシップの形成	環日本海地域の自治体担当者や大学、民間企業、N G O 等との連携を深めるため、関係会議への参加等を行った。
環境保全に関する調査研究事業	海辺の漂着物調査 漂流・漂着ごみ対策の推進	海洋ごみの実態を把握するとともに、海洋環境保全意識を醸成するため、日本、中国、韓国、ロシアの沿岸自治体、N P O 等と連携協力し、沿岸住民の参加を得て、海辺の漂着物調査を実施した。 また、市民を対象に、海洋ごみ対策の活動事例を共有し、具体的な取組みを考えていくため、「海洋ごみアクション・フォーラム」を開催するとともに、漂着物アート展の開催や高校生向けの体験型海洋ごみ問題研修の実施などを通じて、海洋ごみ問題を普及啓発した。
	中国遼寧省との大気環境に関する共同調査研究	遼寧省の大気汚染の改善に資するため、遼寧省と共同で黄砂に関する調査を実施した。
環境保全に関する施策支援事業	広報・普及啓発	NPEC の活動状況や環日本海地域における環境の情報をホームページにより提供した。また、海洋環境保全意識の醸成を図ることを目的に海洋環境教室を開催した。
	対岸地域の環境技術者の研修	国際協力機構 (JICA) の制度を活用し、研修員の受入れや専門家の派遣を行った。
	黄砂を対象とした広域的モニタリング体制の構築	黄砂問題について、今後の効果的な対策の決定・実施につなげるため、国内外の産学官が連携して、その実態や影響を把握するための視程調査を実施した。
NOWPAP 推進事業	日本海等の環境影響調査	人工衛星によるリモートセンシングデータを利用した沿岸環境評価手法の開発に向けて、九州北西部海域と富山湾における水質汚濁に係る現場データ及び衛星データを収集し、それぞれの海域をケーススタディとして NOWPAP 地域における富栄養化状況判定手順書の検証などを行った。 また、環日本海における海洋環境に関する今後の活動の進め方等について助言を得るため、環日本海海洋環境検討委員会を開催した。
	生物多様性を指標とした海洋環境評価手法開発調査	NOWPAP 地域における海洋生物多様性の保全に資することを目的として、海洋生物にとって望ましい海洋環境を維持、管理するための評価手法を開発するため、検討委員会や有識者会議を開催し、専門家から助言を得るとともに、富山湾を対象海域として、パイロットスタディを実施し評価手法の検討を行い、報告書として取りまとめた。 また、愛知県名古屋で開催された生物多様性条約第10回締結国会議 (COPI0) に合わせ、環日本海海洋生物多様性フォーラムを開催し、富山県の海洋生物多様性に関する取組みについて、国内外に広く発信した。
	環日本海海洋環境ウォッチ推進事業	環境省が、14年3月に富山県環境科学センターに設置した「環日本海海洋環境ウォッチシステム」を管理運営し、人工衛星を活用した海洋環境データを受信、解析するとともに、NOWPAP 関係国を含む国内外へ発信した。

事業の種類	事業名	事業概要
NOWPAP 推進事業	地域活動センター (RAC) の運営	CEARAC (特殊モニタリング・沿岸環境評価地域活動センター) に指定されている NPEC の地域活動センターとしての活動を推進するため、NOWPAP ワーキンググループ会合を開催するとともに、政府間会合や他の RAC のフォーカルポイント会議に参加した。

表2-120 環日本海地域との相互派遣の概要（22年度）

相 互 派 遣 の 概 要
派遣先：ロシアウラジオストク 派遣人数：1名 派遣期間：4月8日～10日 派遣目的：第13回 IOC / WESTPAC 会議（NEAR-GOOS-CC）への参加
派遣先：インドネシアバリ 派遣人数：1名 派遣期間：5月10日～13日 派遣目的：第8回 IOC / WESTPAC 政府間会合への参加
派遣先：韓国釜山 派遣人数：1名 派遣期間：5月26～27日 派遣目的：第8回 NOWPAP / POMRAC（汚染モニタリング地域活動センター）フォーカルポイント会合への参加
派遣先：韓国大田市 派遣人数：1名 派遣期間：6月8日～11日 派遣目的：第13回 NOWPAP / MERRAC（海洋環境緊急準備・対応地域活動センター）フォーカルポイント会合への参加
受入先：富山県生活環境文化部、(財)環日本海環境協力センター 受入人数：中国2名 受入期間：6月30日～7月1日 受入目的：富山県と遼寧省との大気環境共同調査研究検討会の開催
派遣先：中国遼寧省 派遣人数：2名 派遣期間：7月9日 派遣目的：北東アジア地域環境体験プログラム事前視察
派遣先：中国遼寧省 派遣人数：13名（学生5名+引率3名+職員5名） 派遣期間：8月4～5日 派遣目的：北東アジア地域環境体験プログラム
受入先：NOWPAP / CEARAC（特殊モニタリング・沿岸環境評価地域活動センター）、(財)環日本海環境協力センター 受入人数：中国6名、韓国5名、ロシア6名 受入期間：9月13～15日 受入目的：第8回 CEARAC フォーカルポイント会合及び海洋環境評価に関する専門家会合の開催
派遣先：中国遼寧省 派遣人数：2名 派遣期間：9月13～18日 派遣目的：黄砂共同調査研究に関する技術指導
派遣先：韓国済州島 派遣人数：1名 派遣期間：10月1日～2日 派遣目的：NOWPAP 国際海岸クリーンアップキャンペーンへの参加
受入先：富山県生活環境文化部環境政策課、(財)環日本海環境協力センター 受入人数：中国1名、韓国1名、ロシア1名、その他16名（留学生14名含む） 受入期間：10月16日 受入目的：環日本海生物多様性フォーラムの開催

<p>受入先：富山県環境科学センター等 受入人数：中国2名 受入期間：10月19日～11月26日 受入目的：海外環境技術研修員の研修</p>
<p>派遣先：アメリカポートランド 派遣人数：1名 派遣期間：10月23日～27日 派遣目的：PICES2010年次会合への参加</p>
<p>派遣先：中国香港 派遣人数：1名 派遣期間：10月28日～29日 派遣目的：第2回 GCEAP 国際会議への参加</p>
<p>派遣先：ロシアモスクワ 派遣人数：2名 派遣期間：11月16日～18日 派遣目的：第15回 NOWPAP 政府間会合への参加</p>
<p>派遣先：中国遼寧省 派遣人数：2名 派遣期間：12月7～11日 派遣目的：富山県と遼寧省との黄砂に関する共同調査研究総括報告会の開催打ち合わせ</p>
<p>派遣先：中国遼寧省 派遣人数：4名 派遣期間：1月18～23日 派遣目的：富山県と遼寧省との黄砂に関する共同調査研究総括報告会</p>
<p>受入先：富山県生活環境文化部環境政策課、環境保全課、(財)環日本海環境協力センター 受入人数：中国1名、韓国1名、ロシア2名 受入期間：2月18日 受入目的：海辺の漂着物調査関係者会議の開催</p>